

■ インボイスに伴う追加機能と変更点 (重要) ■

★インボイスに伴う重要事項の追加変更が行われています。正しく設定していない場合、正しいインボイス発行が行えません。

【販売基本情報】

- 「外税」「内税」混在時の「適格請求書等保存方式(インボイス方式)」による消費税計算に対応しました。

「設定」メニュー⇒「販売基本情報」⇒「消費税」をクリックします。

「端数調整は外税額と内税額を合わせて計算する」の設定が追加されました。

- *上記を「オン」に設定する事で、2023年10月1日より、導入される「適格請求書等保存方式」に対応した消費税計算方式にて、見積伝票、受注伝票、売上伝票、委託伝票、請求書、支払明細書の消費税計算を行います。
- *「適格請求書等保存方式」では、消費税計算における端数処理を税率毎に1回で行う必要があります。外税明細と内税明細が混在する場合は、いずれかに統一してから消費税を算出を行う必要があります。BIZTREK_BackOfficeは税込合計を求めてから消費税の算出を行います。(詳しいインボイス方式の消費税計算詳細はWEBサポートページを参照ください。)

【設定時期 -重要-】

実際に設定するのは、

「適格請求書」となる売上伝票を入力する直前となります。(伝票日付=2023年10月1日の伝票入力前)

設定により従来の消費税計算と計算結果が異なる可能性がありますので、注意が必要です。

尚、伝票(請求書)で「外税」「内税」が混在しない場合でもインボイス開始時には必ず「オン」に設定します。

設定変更により以前と計算結果が変わる場合がありますので、過去に遡っての再発行は行わないように注意してください

また、基本情報内の消費税設定⇒伝票の消費税計算の設定(上記緑枠部分)も以下の設定になっていない場合は、同時に変更します。

- ・A.外税額通知が「請求書毎」の現金売伝票の外税計算 = 「A.伝票毎」に設定
- ・B.内税商品の明細行消費税計算 = 「B1.明細行毎の税込金額を元に計算」に設定
- ・C.内税商品の伝票消費税計算 = 「C1.伝票毎の税込合計を元に計算」に設定

【上記設定に伴う追加、変更点】

- ・伝票消費税の端数調整は行えないように変更

インボイス開始後は、消費税計算が決められた方法での算出となります。これまで伝票の「外税」を手入力して調整が行えましたが、変更するとインボイスとしての消費税計算ではなくなります。インボイス方式の設定では「外税」の調整は行えないように変更しました。(伝票「外税」にはカーソルは入りません)

- ・消費税調整伝票に「内税」の調整を追加

外税額通知=「請求書毎」設定の場合、消費税計算は月締めの請求書発行時に一括して計算され確定されますが、各帳票の消費税計算は、伝票毎の消費税計算で集計される為、確定消費税額とで差が発生する場合があります。請求書を「本発行」、最終「締日更新」時に、確定した消費税額と帳票計算において集計された消費税額とで差が発生した場合、「消費税調整伝票」を自動作成し、確定された消費税額と一致するようにプログラムされています。

今回、請求書をインボイス方式での計算を行った際、請求明細内に「外税」「内税」が混在している時、税込合計金額を先に求めて後、請求分の消費税を算出し、内税消費税額から外税合計分を差し引いて、内税分の消費税を算出する為、内税分の消費税分にも調整が必要となる場合が発生します。

内税分に調整がある場合、下図のように消費税調整伝票に内税調整額も作成するようになりました。

(*詳しい消費税計算の詳細はWEBサポートページを参照ください。)

*上記の内税消費税調整に伴い、消費税調整伝票のIMPORTも内税調整額に対応。(参考)

基本的に消費税調整伝票は、請求書を発行した時(締日更新時)に自動作成のため、IMPORT/EXPORTする必要はありません。

某かのメンテナンスが必要な時のためにIMPORT/EXPORTが行えるようにしています。

「伝票IMPORT形式」

外税の消費税調整額と同様に、「金額」項目に内税調整額をセット。

「伝票IMPORT2形式」

内税調整額は「消費税調整額」項目に値をセット。

外税調整額とは値をセットする項目が違う。(外税調整額は「金額消費税」に値をセット)。

*「売上管理表」「売上日報」にて集計明細内の「消費税調整額(調整伝票)」表示を変更

また、「伝票参照」に消費税調整伝票用のレイアウトを新たに追加されました。

消費税調整伝票で「外税調整額」「内税調整額」に分けて集計するため、それぞれに名称を変更しました。

「消費税調整伝票(調整伝票)」=> 「外税調整額(調整伝票)」、「内税調整額(調整伝票)」

【売上傳票】

● 「発行形式」-オプション名の変更・オプション内容の変更・オプションの追加について

* 「売上傳票」にて説明していますが、他の伝票でも共通です。

「掛商」メニュー⇒「売上傳票」を選択し、「発行形式」ボタンをクリックします。

ユーザ定義	納品書発行形式名	参照元発行形式	出力先
	白紙用紙/縦		LP_S5300_31567D
	白紙用紙/縦(2014)		LP_S5300_31567D
	白紙用紙/縦-備考欄有		LP_S5300_31567D
	白紙用紙/横		LP_S5300_31567D
	白紙用紙/横(2014)		LP_S5300_31567D

【納品書発行形式】 白紙用紙/縦 出力先: LP_S5300_31567D

キャンセル テスト印字 用紙設定 発行形式登録

【固定摘要】 _____ ドット印字左右マージン 0

摘要2を印字 自社名を印字 伝票番号を印字

得意先電話番号を印字 得意先住所を印字 日付を印字

商品コードを印字 商品コード (3) 9:摘要 明細の商品コードを印字

すべて内税の場合「内消費税額等:〇〇円」を印字 前頁の繰越金額を印字(ヒサゴ480)

担当者名を印字 得意先欄に直送先を印字 得意先コードを印字

明細行に消費税率を印字 (2) 消費税率毎の内訳を印字 常時 (4) 消費税率毎の合計を印字 常時

(1) 適格請求書等保存方式で印字 (5) 事業者登録番号を印字 ...

標準単価を印字 合計金額に¥をつける

伝票日付と請求日が違う場合

請求日 伝票日付(請求日) (白紙、ヒサゴ、統一)

【白紙用紙の場合】

1. 納品書の印刷 3. 請求明細書の印刷 白紙用紙縦の場合 白紙用紙出力先

2. 納品書(控)の印刷 4. 受領書の印刷 A4上下に印刷 A4一枚に印刷 紙

請求明細書のタイトル 請求明細書 コメント 下記のとおり御請求申し上げます。

受領書のタイトル 物品受領書 コメント 下記のとおり納品致しましたのでご査収下さい。

納入先と請求先が違う場合

納入先宛(金額有)だけ 納入先宛(金額有)と請求先宛(金額有)だけ

納入先宛(金額有)だけ 請求先宛(金額有)だけ

納入先宛(金額無)と請求先宛(金額有)

納入先宛の納品書に(仮)と印字する

納入先 摘要2印字 固定摘要印字 請求先 摘要2印字 固定摘要印字

○オプション名の変更

(1) 「適格請求等保存方式で印字」 ← 旧オプション名 「区分記載請求等保存方式で印字する」

- ・オプション機能はこれまでと同様です。オンに設定する事で「事業者登録番号」を印字します。
「納品書」「請求明細書」をインボイスとして発行される場合は、必ず「オン」に設定します。
- ・オプション名の語尾「～を印字する」を「～を印字」で統一しました。

○オプション内容の変更

(2) 「消費税率毎の内訳を印字」

- ・「外税額通知」=「請求書毎」の伝票は、税率毎の対象額合計を印字しないように変更となりました。
「請求書毎」設定の場合、伝票では消費税を計上しません。締請求時一括して計上となります為、消費税内訳は印字なしに変更となりました。
* 「外税額通知」設定が「請求書毎」以外の設定の印字は、従来通りで変更ありません。
* オプション名に付いた「常時 or 混在」のポップアップにつきましては、
次ページ、オプションの追加「(4)消費税率毎の合計を印字」の説明を参照ください。

○オプションの追加

(3) 「取引区分「9 摘要」明細の商品コードを印字」

- ・伝票明細に取引区分「9」摘要がある場合、商品コードの印字選択ができるようにオプションを追加しました。
適格返還インボイス作成時、伝票明細にて取引区分=「9」摘要を使用し、返品元情報(元伝票No.や伝票日付等)の入力が必要になります。「摘要」設定の商品コードは、摘要メモ用のコードとなりますため、印字を行う必要はありません。印字を行わない場合は設定を「オフ」にします。

(4) 「消費税率毎の合計を印字」

- ・ **伝票明細に「外税」と「内税」が混在する伝票を発行する場合、必ず「オン」に設定します。**

適格請求書の要件として、消費税率毎の「税抜合計金額」または「税込合計金額」**どちらかの合計額の印字が必要**になります。
「消費税率毎の合計を印字」オプションを「オン」に設定することで、**伝票明細に「外税」と「内税」が混在した場合でも、内税合計金額を「税抜金額」「税額」に分けて算出し、外税合計と合わせて「税抜合計金額」として印字**します。
(白紙用紙/縦形式。-税率10%「外税」「内税」混在時の印字例)

品番・品名	数量	単位	単価	金額
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット大 (10%) 001 全種セット大	10	個	10,000	100,000
9199999999999 経費-内税 (10%) 9999999				650*
(2) ■外税 10% 対象額: 100,000 /税 10,000 □内税 10% 対象額: 650 /税 (59)				
(4) 10% 対象 税抜: 100,591 /税 10,059				
摘要:			外税	10,000
			合計	¥110,650

※ **(2)** 「消費税率毎の内訳を印字」のオプションも「オン」に設定した場合、税率毎に「外税対象額」と「内税対象額」それぞれの合計と消費税内訳を印字します。

※ 「常時 or 混在」のポップアップについて

「常時/混在」のポップアップは、「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」の印字タイミングを指定します。

- ・ 「常時」...消費税の区分や税率が1種類の時でも常に印字します
- ・ 「混在(時)」...消費税の区分や税率が複数あった(混在)時に印字します。

注) 「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」の両方を「混在」にする事はできません。
少なくともどちらか一方は「常時」になります。

伝票明細に「外税」と「内税」が混在した伝票を印字する場合、「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」両方のオプションを「オン」にして印字すると思われます。

(「消費税率毎の合計」のみの印字では「外税」「内税」それぞれの消費税額が分からない為)

*印字タイミングは両方とも「常時」に設定して印字

ただし、伝票明細が「外税」のみ、または「内税」のみの伝票も発行する場合、両方のオプションを「オン」に設定して印字すると、同内容の「消費税率毎の内訳」と「消費税率毎の合計」が印字されます。

(例 白紙用紙/縦形式。税率10%「外税」のみの伝票を、両オプションとも印字タイミングを「常時」で印字)

品番・品名	数量	単位	単価	金額
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット大 (10%) 001 全種セット大	10	個	10,000	100,000
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット中 (10%) 002 全種セット中	5	個	5,000	25,000
(2) ■外税 10% 対象額: 125,000 /税 12,500				
(4) 10% 対象 税抜: 125,000 /税 12,500				

伝票明細が「外税」のみ、または「内税」のみの伝票も発行する場合で、同内容の「消費税率毎の内訳」と「消費税率毎の合計」を印字したくない場合は、どちらかの印字タイミングを「混在」にします。

「混在」にした方は消費税区分や税率が1種類しかない場合は印字しません。

(5) 「事業者登録番号を印字」

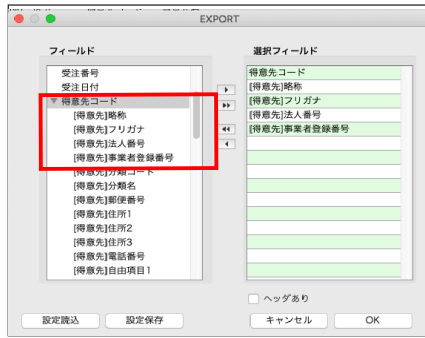
- ・ 事業者登録番号を印字を「する/しない」の設定を追加しました。事業者登録番号を印字したくない場合は「オフ」に設定します。

また、オプション右の をクリックすると、「納品書(納品書控)」「請求明細書」「物品受領書」から事業者登録番号を印字させたい帳票の選択が行えるようになりました。

(納品書発行形式=白紙用紙、ヒサゴGB11xxのみに対応)

●売上传票・受注伝票・見積伝票のEXPORT項目に以下を追加。

伝票一覧からEXPORTを行う際、EXPORT項目選択画面の「フィールド項目（オプション）」に以下の項目を追加しました。
 ※EXPORT項目選択画面は、伝票一覧画面「EXPORT」ボタンクリック->「EXPORT項目」選択後、Mac->「option」キー
 Windows->「Alt」キーを押しながら「選択」ボタンをクリックします。



□伝票 EXPORT に以下の項目を追加（オプション）

- [得意先]略称
- [得意先]フリガナ
- [得意先]法人番号
- [得意先]事業者登録番号

●売上传票印刷時の変更点

「発行形式」で「適格請求書等保存方式で印字」のオプションが「オン」の場合で、発行する伝票明細に税率が混在しない（例 全て標準税率10%）の場合、以下の納品書発行形式にて印字していた項目を印字しないように変更しました。

□納品書発行形式=「白紙用紙/縦」「白紙用紙/横」形式

- ・ヘッダの「合計」下に印字されていた（外税対象額:）（内消費税額等:）の印字を無くしました。（白紙用紙/縦形式-全て10%税率のみの印字例）

納品書		No.	393
2023年 10月 1日			
531-xxxx 大阪府大阪XXXXXX インテリア雑貨ショップ田中 請求先名2様 TEL.03-xxxx-xxxxx FAX.03-xxxx-xxxxx お客様コードNo. 100100001		マーベル商事株式会社 代表取締役 山田 太郎 〒111-1111 東京都港区xxx 第一ビルF3 登録番号: T1234567890123 担当: 岡田 尚也	
下記のとおり納品数しましたのでご査収下さい。			
品番・品名	数量	単位	金額
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット大 (10%) 001 全種セット大	10	個	100,000
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット中 (10%) 002 全種セット中	5	個	25,000
■外税 10% 対象額: 125,000 / 税	12,500		
概要:			外税 12,500
			合計 ¥137,500
(外税対象額: 125,000 / 税)		(内消費税額等: 12,500)	

*消費税内訳と同内容の為、印字しないように変更しました。

□納品書発行形式=「白紙用紙/縦（2014）」「白紙用紙/横（2014）」「白紙用紙/縦-備考欄有」形式

- ・ヘッダの「合計」下に印字されていた「外税対象額:xxxx/ 税 xxxx」の印字を無くしました。（白紙用紙/縦（2014）形式-全て10%税率のみの印字例）

納品書		No.	393
2023年 10月 1日			
531-xxxx 大阪府大阪XXXXXX インテリア雑貨ショップ田中 請求先名2様 TEL.03-xxxx-xxxxx FAX.03-xxxx-xxxxx お客様コードNo. 100100001		マーベル商事株式会社 代表取締役 山田 太郎 〒111-1111 東京都港区xxx 第一ビルF3 登録番号: T1234567890123 担当: 岡田 尚也	
下記のとおり納品数しましたのでご査収下さい。			
品番・品名	数量	単位	金額
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット大 (10%) 001 全種セット大	10	個	100,000
0001000000000 オリジナルアニマル置物 セット中 (10%) 002 全種セット中	5	個	25,000
■外税 10% 対象額: 125,000 / 税	12,500		
概要:			明細合計 125,000
			税抜合計 125,000
			消費税等 12,500
			合計 ¥137,500
(外税対象額: 125,000 / 税)		(内消費税額等: 12,500)	

*消費税内訳と同内容の為、印字しないように変更しました。

【月締請求書】

● 「出力内容」-オプション名の変更・オプション内容の変更・オプションの追加について

「締日」メニュー⇒「請求書発行」を選択し、月締請求書発行画面を表示し、「出力内容」へ切り替えます。

○オプション名の変更

(1) 「適格請求等保存方式で印字」 ← 旧オプション名 「区分記載請求等保存方式で印字する」

- ・オプション機能はこれまでと同様です。「オン」に設定する事で「事業者登録番号」を印字します。
「請求書」をインボイスとして発行される場合は、必ず「オン」に設定します。
- ・オプション名の語尾「～を印字する」を「～を印字」で統一しました。

○オプション内容の変更

(明細式白紙用紙-全て10%税率明細の印字例)

日付	伝票No	品番・品名	数量	単位	単価	金額
23.10.02	394	0001000000000001 オリジナルアニマル置物 セット大 (10%)	10	個	7,500	75,000
		全種セット大				
		0001000000000002 オリジナルアニマル置物 セット中 (10%)	10	個	5,000	50,000
		全種セット中				
		(外税対象額: 125,000)				
		【伝票計】				125,000
		【御売上計】				125,000
		外税額				12,500
		【合計】				137,500
		◇消費税内訳◇				
		■外税 10% :				125,000 / 12,500
		[税抜金額]				125,000
		[消費税等]				12,500
		[税込金額]				137,500

*印字の有無の選択オプション追加

◇消費税内訳◇	対象額	消費税
【外税対象額合計】	125,000 /	12,500
■外税 10% :	125,000 /	12,500

*【外税対象額合計】【内税対象額合計】の印字しないように変更

(2) 「消費税率毎の内訳を印字」

- ・消費税率毎の内訳を印字した際、「外税対象額」「内税対象額」それぞれの合計額を印字しておりましたが、印字しないように変更となりました。

*税率毎に「外税」「内税」分けての集計印字は、従来通りで変更ありません。

*オプション名に付いた「常時 or 混在」のポップアップにつきましては、

次ページ、オプションの追加「(4)消費税率毎の合計を印字」の説明を参照ください。

(3) 「消費税率毎の合計を印字」

請求明細内に「外税」と「内税」が混在する請求書を発行する場合、必ず「オン」に設定します。

適格請求書の要件として、消費税率毎の「税抜合計金額」または「税込合計金額」どちらかの合計額の印字が必要になります。
 「消費税率毎の合計を印字」オプションを「オン」に設定することで、伝票明細に「外税」と「内税」が混在した場合でも、内税合計金額を「税抜金額」「税額」に分けて算出し、外税合計と合わせて「税抜合計金額」として印字します。

(明細式白紙用紙-税率10%「外税」「内税」混在した請求書印字例)

23.10.02	394	送料	(10%)				650*
		オリジナルアニマル置物 セット大	(10%)	10	個	10,000	100,000
		全種セット大					
		送料	(10%)				650*
		(外税対象額: 285,000)					【御買上計】 286,300
							外税額 28,500
							【合 計】 314,800
							(内消費税等) (28,618)
		— ◇消費税内訳◇	対象額	消費税			
		■外税 10% :	285,000 /	28,500			
		□内税 10% :	1,300 /	(118)			
		10% 対象税抜:	286,182 /	28,618			
		[税抜金額]	286,182				
		[消費税等]	28,618				
		[税込金額]	314,800				

※(2) 「消費税率毎の内訳を印字」のオプションも「オン」に設定した場合、税率毎に「外税対象額」と「内税対象額」それぞれの合計と消費税内訳を印字します。

※「常時 or 混在」のポップアップについて

「常時/混在」のポップアップは、「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」の印字タイミングを指定します。

- ・「常時」...消費税の区分や税率が1種類の時でも常に印字します
- ・「混在(時)」...消費税の区分や税率が複数あった(混在)時に印字します。

注) 「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」の両方を「混在」にする事はできません。
 少なくともどちらか一方は「常時」になります。

請求明細に「外税」と「内税」が混在した請求書を印字する場合、「消費税率毎の内訳」「消費税率毎の合計」両方のオプションを「オン」にして印字すると思われます。

(「消費税率毎の合計」のみの印字では「外税」「内税」それぞれの消費税額が分からない為)

*印字タイミングは両方とも「常時」に設定して印字

ただし、請求明細が「外税」のみ、または「内税」のみの請求書も発行する場合、両方のオプションが「オン」に設定して印字すると、同内容の「消費税率毎の内訳」と「消費税率毎の合計」が印字されます。

(例-明細式白紙用紙-税率10%「外税」のみ両オプションを「オン」にて印字)

23.10.02	394	オリジナルアニマル置物 red大	(10%)	15	個	1,500	22,500
		送料	(10%)				650
		オリジナルアニマル置物 セット大	(10%)	10	個	10,000	100,000
		全種セット大					
		送料	(10%)				650
		(外税対象額: 286,300)					【御買上計】 286,300
							外税額 28,630
							【合 計】 314,930
		— ◇消費税内訳◇	対象額	消費税			
		■外税 10% :	286,300 /	28,630			
		10% 対象税抜:	286,300 /	28,630			
		[税抜金額]	286,300				
		[消費税等]	28,630				
		[税込金額]	314,930				

請求明細が「外税」のみ、または「内税」のみの請求書も発行する場合場合で、同内容の「消費税率毎の内訳」と「消費税率毎の合計」を印字したくない場合は、どちらかの印字タイミングを「混在」にします。

「混在」にした方は消費税区分や税率が1種類しかない場合は印字しません。

○オプションの追加

(4) 「9:摘要」明細行の商品コードを印字」

- ・明細式請求書の請求明細内に、取引区分「9」摘要がある場合、商品コードの印字選択ができるようにオプションを追加しました。
 締め請求時に、一括して値引き（奨励金値引）の伝票や、請求期間内発生する返品伝票（適格返還インボイス）作成時、伝票明細にて取引区分＝「9」摘要を使用し、値引の対象期間や返品元情報（元伝票No.や伝票日付等）の入力が必要になります。「摘要」設定の商品コードは、摘要メモ用のコードとなりますため、印字を行う必要はありません。
 印字を行わない場合は設定を「オフ」にします。

(5) 明細式請求書で売上伝票の「摘要1」「摘要2」を印字」

- ・明細式請求書で、請求期間の売上伝票に入力している「摘要1」「摘要2」項目を請求明細内に印字選択ができるオプションを追加しました。それぞれで設定が可能です。

(6) 「事業者登録番号を印字」

- ・「適格請求等保存方式で印字」オプションを「オン」にすると、同時に「事業者登録番号を印字」オプションも「オン」に設定されますが、オプションを「オフ」で設定する事で印字しないように設定が可能になりました。

(7) 「消費税内訳の後に合計金額を印字」

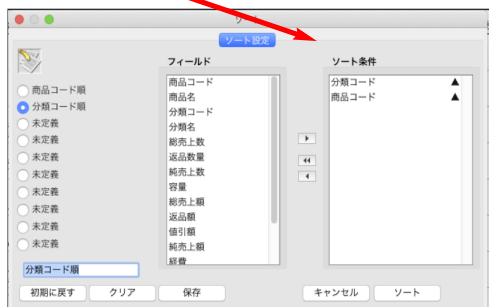
- ・消費税内訳の後に印字された「税抜金額」「消費税等」「税込金額」を印字選択ができるようにオプションを追加しました。

【売上日報】

● 「売上日報」一覧画面に「ソート」機能を追加。

「帳表」メニュー⇒「売上日報」を集計し、各種売上日報一覧画面に「ソート」ボタンを追加しました。
 ソート条件を設定し、自由に並び替えが行えます。

コード	総売上数	返品数 (純売上数)	総売上額	返品額	値引額	純売上額	経費 (売上合計)	消費税	消費税【税込合計】			
外税調整額 (調整伝票)												
0	0	0	0	0	0	0	0	9	*9			
0	0	0	0	0	0	0	0	9	*9			
内税調整額 (調整伝票)												
0	0	0	-27	0	0	-27	0	27	*0			
0	0	0	-27	0	0	-27	0	27	*0			
00 非課税												
30	0	30	1,500,000	0	0	1,500,000	0	1,500,000	*1,500,000			
30	0	30	1,500,000	0	0	1,500,000	0	1,500,000	*1,500,000			
000001 外税												
83	-8	75	8,743	-868	-700	7,175	0	7,175	*7,893			
1,274	-18	1,256	133,728	-1,934	-1,136	130,658	0	130,658	*143,714			
000002 内税												
0	0	0	0	0	0	0	0	0	*0			
3,546	-8	3,538	417,437	-714	-357	416,366	0	416,366	*457,977			
000003 軽減-外税												
0	0	0	0	0	0	0	0	0	*0			
3,102	-2	3,100	300,894	-194	0	300,700	0	300,700	*324,753			
000004 軽減-内税												
54	0	54	4,900	0	0	4,900	0	4,900	*5,292			
336	0	336	29,770	0	0	29,770	0	29,770	*32,136			
0001000000000001 オリジナルニマル薬物 セット大												
0	0	0	0	0	0	0	0	0	*0			
380	-1	379	2,850,000	-7,500	-5,000	2,837,500	0	2,837,500	*3,121,250			
167	-8	159	1,513,616	-868	-700	1,512,048	1,253	1,513,301	*1,514,556			
計	9,195	-26	9,169	61	7,377,722	-25,342	-6,735	7,345,645	3,083	7,348,728	567,732	*7,916,460



【仕入先マスタ】

● 「仕入先登録」に「請求書区分」設定を追加

「設定」メニュー⇒「仕入先登録」に「請求書区分」項目が追加されました。

設定することで、「請求書区分」別に、仕入消費税計算書や仕入管理表の集計が行えるようになります。

繰上	繰下	繰上	繰下
[買掛金]		繰越残高	(導入時残高)
[未払金]			

仕入先が「適格請求書発行事業者」である場合は「適格」を設定します。

上記以外の仕入先は、「区分記載」を設定します。

※バージョンアップ時、自動的に全ての仕入先に「適格」がセットされます。(事業者登録番号の入力有無に関わらず)

「適格請求書発行事業者」以外の仕入先がある場合は、設定を「区分記載」に変更登録を行なってください。

「区分記載」の仕入先が複数ある場合は、以下の方法で一括変更も行えます。

□仕入先マスタの「請求書区分」一括変更方法

1.仕入先マスター一覧を表示します。

(EXPORT 前に変更したい仕入先を選択したい場合は、以下の操作を行います)

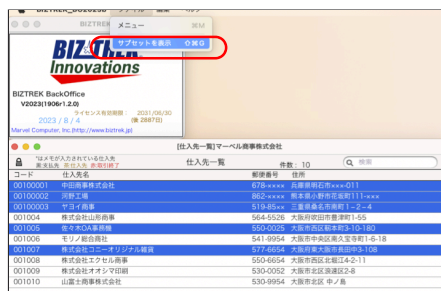
「区分記載」へ変更したい仕入先のみ、仕入先一覧画面から選択します。

◎部分選択=Mac の場合「コマンド」キー、Windows の場合「Alt」キーを押しながら、クリック選択。

◎範囲選択=「shift」キーを押しながら、範囲の始めと終わりの得意先をクリック選択。

上記、対象の仕入先を一覧から選択できたら、BIZTREK_BackOffice のメニューバー

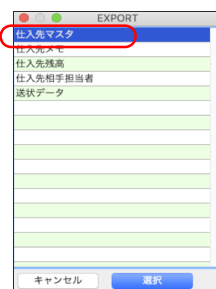
「ファイル」->「サブセット表示」をクリックします。



2.『EXPORT』ボタンをクリックし、EXPORT項目を選択後、ファイルに保存します。

仕入先一覧画面の『EXPORT』ボタンをクリックし、EXPORT 選択画面にて『仕入先マスタ』を選択し、

Mac の場合「option」キー、Windows の場合「Alt」キーを押しながら、『選択』ボタンをクリックします。

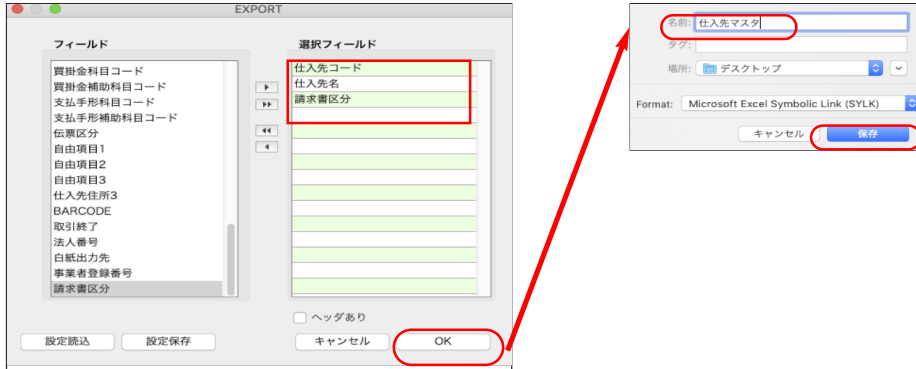


3.EXPORT項目を設定し、ファイルに書き出しします。

EXPORT項目選択画面を表示します。

左側「フィールド」から「仕入先コード」を選択し、中央 [] をクリックすると「選択フィールド」へ選択されます。上記と同様の手順で「選択フィールド」を「仕入先コード」「仕入先名」「仕入先コード」「請求書区分」の順に設定します。（「請求書区分」項目がフィールド一覧の最終項目に追加されています。）設定が完了しましたら、「OK」ボタンをクリックします。

ファイル保存画面を表示します。保存先を指定し、ファイル名を入力後「保存」ボタンをクリックします。



4.保存したファイルを加工して保存します。

保存したファイルをExcel等のソフトで開きます。（以下、Excelソフトで開いた例）

「選択フィールド」で設定した順に項目がEXPORTされます。

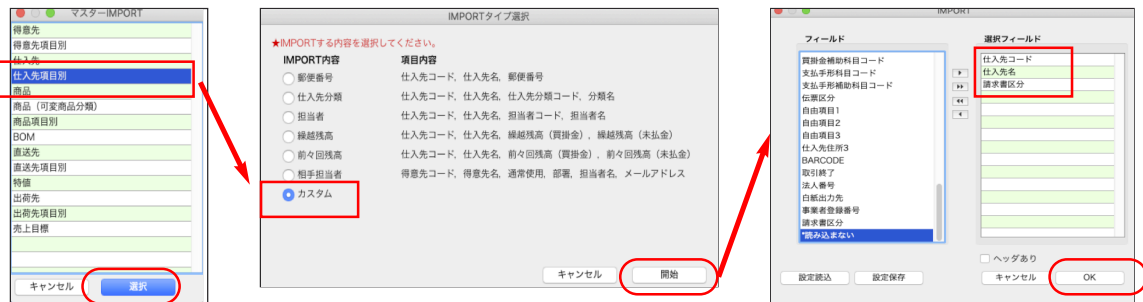
「請求書区分」項目の「適」を「区」へ変更後、ファイルを保存します。

	1	2	3	4
1	00100001	中田商事株式	区	
2	00100002	河野工場	区	
3	00100003	ヤヨイ商事	区	
4	001004	株式会社山形	区	
5	001005	佐々木OA専務	区	
6	001006	モリノ総合商	区	
7	001007	株式会社コニ	区	
8	001008	株式会社エク	区	
9	001009	株式会社オオ	区	
10	001010	山富士商事株	区	

5.仕入先マスタへIMPORT。

「その他」メニュー => 「マスターIMPORT」=> 「仕入先項目別」を選択して開きます。

IMPORTタイプ選択画面を表示します。「カスタム」を選択後、IMPORT項目設定画面にて、3.のIMPORT項目画面の「選択フィールド」と同様に設定します。



次にファイル選択画面を表示します。加工したファイルを選択して開きます。



IMPORT一覧確認画面を表示します。確認後、「書き込み」ボタンをクリックします。
書き込み後、仕入先マスタの「請求書区分」が変更されているか確認を行なってください。

仕入先コード	仕入先名	請求書区分
00100001	中田商事株式会社	区
00100002	河野工場	区
00100003	ヤヨイ商事	区
001004	株式会社山形商事	区
001005	住友水産商事	区
001006	モリノ総合商社	区
001007	株式会社コーネオリアル補償	区

● 「仕入先マスタ」IMPORT/EXPORT項目に「請求書区分」を追加

仕入先マスタのIMPORT/EXPORT項目に「請求書区分」が追加されました。
 ＊EXPORT時、「請求書区分」項目は「適格」＝「適」、「区分記載」＝「区」の文字で書き出しされます。
 ＊IMPORT時、「請求書区分」項目は、以下の文字でもIMPORT可能です。
 以下以外の文字、及び「ヌル」の場合はIMPORT時、「適」がセットされます。
 「区」「区分」「区分記載」
 「適」「適格」
 仕入先マスタへの書き込み時に「適」・「区」としてセットされます。
 尚、仕入先マスタでの表示は確認しやすいように「適格」・「区分記載」として表示しています。

□仕入先マスタIMPORT/EXPORT項目-

- 仕入先コード
- フリガナ
- 仕入先名
- 仕入先名2
- 略称
- 郵便番号
- 仕入先住所1
- 仕入先住所2
- 電話番号
- 電話備考
- FAX番号
- FAX備考
- 消費税区分
- 分類コード
- 分類名
- 担当者コード
- 担当者名
- 支払先コード
- 締日1
- 支払予定月1
- 支払予定日1
- 締日2
- 支払予定月2
- 支払予定日2
- 締日3
- 支払予定月3
- 支払予定日3
- 支払方法
- 手形期日
- 買掛金高
- 未払残高
- 前回締日更新日
- 最終本発行日
- 登録日
- 敬称
- 買掛金科目コード
- 買掛金補助科目コード
- 支払手形科目コード
- 支払手形補助科目コード
- 伝票区分
- 自由項目1
- 自由項目2
- 自由項目3
- 仕入先住所3
- BARCODE
- 取引終了
- 法人番号
- 白紙出力先
- 事業者登録番号
- 請求書区分

● 「仕入先マスタ」一覧からの仕入先台帳印刷に「事業者登録番号」「請求書区分」を追加

仕入先マスタの印刷（一覧印刷、一覧印刷（A4横））に「事業者登録番号」「請求書区分」項目を追加しました。

□一覧印刷-印字例

仕入先台帳										
マーベル商事株式会社					1 頁					
件数: 10					作成: 23年08月06日					
コード	(フリガナ)	仕入先名	敬称	略称	支払先	締日1	支払予定1	締日2	支払予定2	税区分
住所	電話番号	仕入先分類	担当者	伝票区分	事業者登録番号	法人番号	支払方法(手形期日)	締日3	支払予定3	繰越未払残高
FAX番号	伝票区分	担当者	事業者登録番号	法人番号	支払方法(手形期日)	繰越買掛残高				
■00100001	ナカタシヨウジ	中田商事株式会社	御中	中田商事株式会社	(00100001)	未日翌月	10日	日	日	課税
〒678-xxxx	兵庫県明石市xxx-011									7,000
078-922-xxxx		22 西口 颯太								
078-923-xxxx										

□一覧印刷（A4横）-印字例

仕入先台帳										
マーベル商事株式会社					1 頁					
件数: 10					作成: 23年08月06日					
コード	(フリガナ)	仕入先名	敬称	略称	支払先	締日1	支払予定1	締日2	支払予定2	税区分
住所	電話番号	仕入先分類	担当者	伝票区分	事業者登録番号	法人番号	支払方法(手形期日)	締日3	支払予定3	繰越未払残高
FAX番号	伝票区分	担当者	事業者登録番号	法人番号	登録日	支払方法(手形期日)	繰越買掛残高			
■00100001	ナカタシヨウジ	中田商事株式会社	御中	中田商事株式会社	(00100001)	未日翌月	10日	日	日	課税
〒678-xxxx	兵庫県明石市xxx-011									7,000
078-922-xxxx		22 西口 颯太								
078-923-xxxx										
■00100002	カワノジヤウ	河野工場	河野工場	河野工場	(00100002)	10日当月	未日	日	日	免税
〒862-xxxx	熊本県小野市花坂町111-xxx									適
078-266-xxxx										

【仕入伝票・発注伝票】

● 「仕入伝票」「発注伝票」に「請求書区分」項目を追加。

「掛商」メニュー⇒「仕入伝票」新規入力画面を表示します。

入力した「仕入先」のマスタに登録されている「請求書区分」を参照しセットします。

・「適格」→「適」 ・「区分記載」→「区」

*伝票日付が、2023年10月より前の場合はセットされません。

*「請求書区分」が「区」（区分記載）の場合、赤で表示します。

□伝票入力画面での「請求書区分」変更方法

2023年10月1日以降に仕入先が、免税事業者から適格請求書発行事業者となった場合、登録日によっては仕入伝票の「請求書区分」の変更が必要になる場合があります。

登録した伝票の「請求書区分」が変更になった場合は、対象の伝票（登録日以降の伝票）を検索し、仕入伝票訂正画面を表示の上、請求書区分「区」部分を右クリック（Macで1ボタンマウスを使っている場合は、control + クリック）すると表示されるポップアップメニューから、「適格」へ変更します。

□発注伝票から仕入伝票へ振替時の「請求書区分」チェック

- ・仕入伝票の伝票日付が2023年10月より前の場合、振替元の発注伝票に請求書区分に「適」「区」が入っていても自動的にクリアします。
- ・仕入伝票の伝票日付が2023年10月以降で、振替元の発注伝票に「適」「区」が入っていれば、そのままの値を振替えます（手入力で変更している場合でも、でもそのまま振替）
- ・仕入伝票の伝票日付が2023年10月以降で、振替元の発注伝票が「ヌル」の場合、支払先（仕入先マスタ）を参照して自動的に「適」「区」がセットされます。

● 「仕入伝票」「発注伝票」検索画面に「請求書区分」項目を追加。

伝票検索項目に「請求書区分」が追加されました。

●「仕入伝票」「発注伝票」の伝票IMPORT/EXPORT項目に「請求書区分」を追加。

伝票IMPORT/EXPORT 項目に「請求書区分」が追加されました。

※EXPORT時、「請求書区分」項目は「適格」＝「適」、「区分記載」＝「区」の文字で書き出しされます。

※IMPORT時、「請求書区分」項目は、以下の文字でもIMPORT可能です。

以下以外の文字、及び「ヌル」の場合は「伝票日付」と「支払先コード」を元に「適」または「区」または「ヌル」が自動セットされます。IMPORT伝票の書き込み時に「適」・「区」としてセットされます。

- ・「区」「区分」「区分記載」
- ・「適」「適格」

□仕入伝票IMPORT/EXPORT 項目-

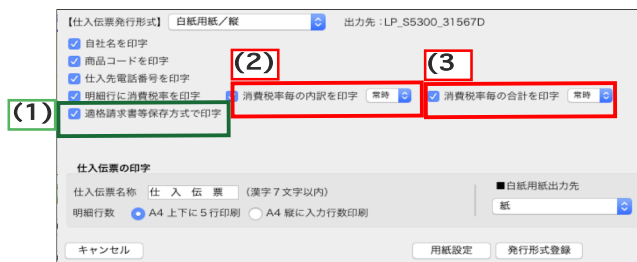
- 1.伝票種別 2.伝票日付 3.精算日 4.伝票番号 5.伝票区分 6.予備 7.予備 8.予備 9.発注番号 10.発注日付
 11.仕入先コード 12.仕入先名1 13.仕入先名2 14.支払予定日 15.決済予定日 16.担当者コード 17.担当者名 18.行番号 19.取引
 区分 20.商品コード 21.商品名 22.商品備考 23.入数 24.箱数 25.数量 26.単位 27.単価
 28.金額 29.予備 30.予備 31.個別対応 32.税区分 33.税コード 34.予備 35.予備 36.予備 37.倉庫コード
 38.倉庫名 39.本支店コード 40.本支店名 41.税率 42.請求書区分

□発注伝票IMPORT/EXPORT 項目-

- 1.伝票種別 2.発注日付 3.入荷予定日 4.伝票番号 5.発注残区分 6.予備 7.予備 8.予備 9.仕入先コード
 10.仕入先名1 11.仕入先名2 12.担当者コード 13.担当者名 14.行番号 15.取引区分 16.商品コード 17.商品名
 18.商品備考 19.入数 20.箱数 21.数量 22.単位 23.単価 24.金額 25.予備 26.予備 27.個別対応 28.税区分
 29.税コード 30.入荷単量 31.入荷金額 32.未入荷数量 33.未入荷金額 34.入荷済フラグ 35.予備 36.予備
 37.予備 38.受注No 39.受注日 40.同時受注 41.倉庫コード 42.倉庫名 43.本支店コード 44.本支店名 45.税率
 46.請求書区分 47.税率 48.請求書区分

●仕入伝票・発注伝票の「発行形式」オプション名変更、オプション内容追加、オプション追加。

「発行形式」-オプション名の変更・オプション内容の変更・オプションの追加について



(1) 「適格請求等保存方式で印字」 ← 旧オプション名 「区分記載請求等保存方式で印字する」

- ・オプション機能はこれまでと同様です。オンに設定する事で、消費税率毎の内訳を印字します。
- ・オプション名の語尾「～を印字する」を「～を印字」で統一しました。

(2) 「消費税率毎の内訳を印字」に印字条件を追加。

- ・「常時 or 混在」のポップアップを追加しました。
- オプションの追加詳細につきましては、P4「(4)消費税率毎の合計を印字」の説明を参照ください。

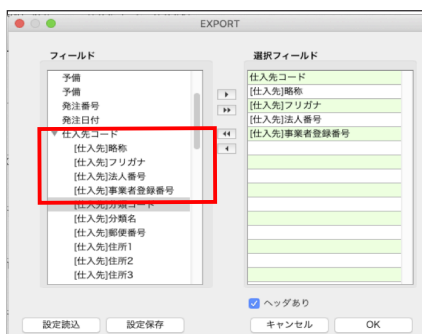
(3) 「消費税率毎の合計を印字」

- ・伝票明細に「外税」と「内税」が混在した場合でも、内税合計金額を「税抜金額」「税額」に分けて算出し、外税合計と合わせて「税抜対象金額」として印字します。
- ・「常時 or 混在」のポップアップを追加しました。

●仕入伝票・発注伝票のEXPORT項目に以下を追加。

伝票一覧からEXPORTを行う際、EXPORT項目選択画面の「フィールド項目（オプション）」に以下の項目を追加しました。

※EXPORT項目選択画面は、伝票一覧画面「EXPORT」ボタンクリック->「EXPORT項目」選択後、Mac->「option」キー、Windows->「Alt」キーを押しながら「選択」ボタンをクリックします。



□伝票 EXPORT に以下の項目を追加（オプション）

- [仕入先]略称
- [仕入先]フリガナ
- [仕入先]法人番号
- [仕入先]事業者登録番号

【支払明細書】

● 「出力内容」-オプション名の変更・オプション内容の変更・オプションの追加について

「締日」メニュー⇒「支払明細書」を選択し、支払明細書発行画面を表示し、「出力内容」へ切り替えます。

○オプション名の変更

(1) 「適格請求書等保存方式で印字」 ← 旧オプション名 「区分記載請求書等保存方式で印字する」

- ・オプション機能はこれまでと同様です。「オン」に設定する事で「事業者登録番号」を印字します。「支払明細書」をインボイスとして発行される場合は、必ず「オン」に設定します。
- ・オプション名の語尾「～を印字する」を「～を印字」で統一しました。

○オプション内容の変更

(全て10%税率明細の印字例)

日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
23.10.01	110	オリジナルニマル置物 セット大	15	個	1,980	29,700
		オリジナルニマル置物 セット中	18	個	268	4,824
23.10.31	91	消費税				3,452
						37,976
		◇消費税内訳◇				
		■外税 10% :	34,524 /			3,452
		[税抜金額]	34,524			
		[消費税等]	3,452			
		[税込金額]	37,976			

*印字の有無の選択オプション追加

◇消費税内訳◇	対象額	消費税
【外税対象額合計】	34,524 /	3,452
■外税 10% :	34,524 /	3,452

*【外税対象額合計】【内税対象額合計】の印字は税率が混在した時のみ集計を印字するように変更。

(2) 「消費税率毎の内訳を印字」

- ・消費税率毎の内訳を印字した際、「外税対象額」「内税対象額」それぞれの合計額を印字しておりましたが、税率が混在した時のみ集計を印字するように変更しました。
- *税率毎に「外税」「内税」分けての集計印字は、従来通りで変更ありません。
- *「常時 or 混在」のポップアップを追加しました。

オプションの追加詳細につきましては、P4 「(4)消費税率毎の合計を印字」の説明を参照ください。

★「支払明細書」をインボイスとして発行する場合★

支払明細書をインボイスとして発行する場合、明細に「外税」「内税」が混在時は、インボイス方式での計算にて算出した消費税を計上しなければなりません。

支払明細書の消費税額は、「消費税率毎の内訳」にて算出された、「外税対象合計金額の消費税合計の金額を確認の上、仕入伝票を伝票日＝締日、仕入明細には「5.消費税」区分にて消費税金額を入力し登録します。

(3) 「消費税率毎の合計を印字」

- ・ 「支払明細書」をインボイスとする場合、伝票明細に「外税」と「内税」が混在する伝票を発行する場合、必ず「オン」に設定します。

適格請求書の要件として、消費税率毎の「税抜合計金額」または「税込合計金額」どちらかの合計額の印字が必要になります。
「消費税率毎の合計を印字」オプションを「オン」に設定することで、伝票明細に「外税」と「内税」が混在した場合でも、内税合計金額を「税抜金額」「税額」に分けて算出し、外税合計と合わせて「税抜合計金額」として印字します。
(税率10%「外税」「内税」混在時の印字例)

10.10	90	オリジナルアニマル置物 red大	(10%)	5	個	500	2,500
		オリジナルアニマル置物 blue小	(10%)	13	個	298	3,874
		送料	(10%)				550
10.15	1	※※支払(振込)※※					450,618
10.31	92	消費税					1,767
							20,541
		—	消費税内訳	対象額	消費税		
		(2)	■外税 10% :	17,674 /	1,767		
			□内税 10% :	1,100 /	(100)		
		(3)	10% 対象税抜:	18,674 /	1,867		
			[税抜金額]	18,674			
			[消費税等]	1,867			
			[税込金額]	20,541			

- ・ 「常時 or 混在」のポップアップを追加しました。
オプションの追加詳細につきましては、P4 「(4)消費税率毎の合計を印字」の説明を参照ください。

(4) 「事業者登録番号を印字」

- ・ 事業者登録番号を印字を「する/しない」の設定を追加しました。事業者登録番号を印字したくない場合は「オフ」に設定します。

(5) 「消費税内訳の後に合計金額を印字」

- ・ 消費税内訳の後に印字された「税抜金額」「消費税等」「税込金額」を印字選択ができるようにオプションを追加しました。

【仕入管理表／仕入日報／仕入帳／仕入月別推移表／仕入消費税計算書】

- 各帳票の集計条件に「請求書区分」オプションを追加しました。

□ 仕入管理表・仕入日報・仕入帳・仕入月別推移表の集計について

「請求書区分」項目のオプションは、検索条件のみとなります。

検索後の集計画面、印刷等は現在と変更ありません。

仕入管理表

マトリックスオプションを使用する

集計開始
一括集計開始
キャンセル

*仕入先 *仕入先分類 *担当者 *商品 *商品分類 *仕入先/商品 *担当/商品 *担当/仕入/商品

[集計対象伝票] BackOffice

[店舗] 店舗選択

[伝票日付] 00/00/00 ~ 00/00/00 一括集計の対象にする

[金額0の出力] 無 有

[伝票区分] 仕入 仕入以外 [請求書区分] 全て

[仕入先コード] 開始 終了

仕入先で集計 支払先で集計

[仕入先の締日] 日 締日で仕入先(支払先)を検索します。
この条件を指定した場合は、[支払日付]で集計します。

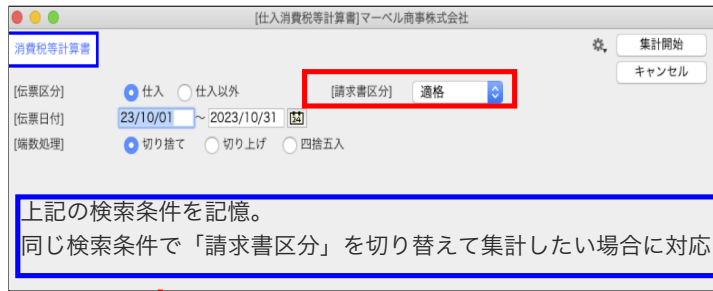
[仕入先分類コード] 開始 終了

[担当者コード] 開始 終了

[担当者部門コード] 開始

□ 仕入消費税等計算書の集計について

「仕入消費税計算書」を「請求書区分」項目を指定して検索をかけた後、集計一覧画面に「検索」ボタンをつけました。メニューを閉じずに、続けて検索が行えます。また、メニューを閉じるまで検索条件を記憶していますので、同じ検索日付内で「適格」「区分記載」等、続けて検索する際に便利になりました。（検索条件の記憶は「消費税計算書」でも同様です）



No	変更年月日	税率	課税仕入高 (課税)	課税仕入高 (非課税)	課税仕入高 (共通)	非課税仕入高	合計
0	1989/04/01	0.0	0	0	0	0	0
1	2019/10/01	10.0	1,054,698	0	0	0	1,054,698
	2014/04/01	8.0	0	0	0	0	0
	1997/04/01	5.0	0	0	0	0	0
		3.0	0	0	0	0	0
2	2019/10/01	8.0	3,840	0	0	0	3,840
		0.0	0	0	0	0	0
※合計※			1,058,538	0	0	0	1,058,538

* 「仕入消費税計算書」の一覧表示画面及び印刷のヘッダには、「請求書区分」項目が印字されます。

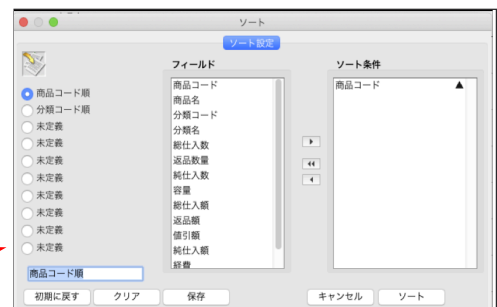
NO	変更年月日	税率(%)	課税売上に対する課税仕入高	非課税売上に対する課税仕入高	課税・非課税売上共通の課税仕入高	非課税仕入高	合計
0	1989/04/01	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)

【仕入日報】

● 「仕入日報」一覧画面に「ソート」機能を追加。

「帳表」メニュー=> 「仕入日報」を集計し、各種仕入日報一覧画面に「ソート」ボタンを追加しました。ソート条件を設定し、自由に並び替えが行えます。

コード	商品名	総仕入数	返品数 (純仕入数)	総仕入額	返品額	値引額	値引額 (純仕入額)	経費 (仕入合計)
000001	外税	0	0	0	0	0	0	0
0001000000000001	オリジナルニマル置物 セット大	18	0	35,640	0	0	35,640	35,640
0001000000000002	オリジナルニマル置物 セット中	38	0	10,184	0	0	10,184	10,184
0001000000000004	オリジナルニマルクッキー	130	0	62,400	0	0	62,400	62,400
0001000000000005	オリジナルニマルクッキー	108	0	51,840	0	0	51,840	51,840
0001000110003001	オリジナルニマル置物 red大	28	0	14,000	0	0	14,000	14,000
0001000110033003	オリジナルニマル置物 blue小	13	0	3,874	0	0	3,874	3,874
0003000010002001	フレンチアンティーク鏡 redS	150	0	270,000	0	0	270,000	270,000
計		760	0	1,168,053	0	0	1,168,053	1,168,053



【仕入先元帳】

● 「仕入先元帳」明細式（合計式）元帳に「請求書区分」項目を追加。

「帳表」メニュー⇒「仕入先元帳」の「明細式（合計式）元帳に「請求書区分」項目を追加しました。

元帳の画面表示とEXPORT（「請求書区分」項目を追加）に対応しました。印刷は従来通り変更ありません。

日付 伝票No	入荷先	品名	数量	単位	単価	仕入	支払	残高
23/10/01	100	オリジナルニマル置物 セット大	3	個	1,980	5,940		0%
		オリジナルニマル置物 セット中	20	個	268	5,360		0%
		送料				550		0%
23/10/10	90	オリジナルニマル置物 red大	5	個	500	2,500		0%
	90	オリジナルニマル置物 blueの	13	個	298	3,874		0%
		送料				550		0%
23/10/15	1	※※支払(振込)				450,618	18,774	
23/10/31	92	消費税				1,767	20,541	
[合計]			41			20,541	450,618	20,541

【仕入伝票仕訳転送】

● BIZTREK財務管理ソフトへの転送データで、BackOffice側の仕訳転送設定を元に「摘要メモ」項目を追加。

※機能追加部分につきましては、財務管理においてインボイス対応版開発中の為、一部変更になる可能性があります。
変更があった際は、リリースと同時にのご案内させていただきます。*変更がない場合はご連絡はありません。

「その他」メニュー⇒「仕入伝票仕訳転送」を開きます。

インボイス対応の仕訳では、明細毎の仕訳転送のみ対応できます。

※「日別仕訳」「合計仕訳」は複数の仕入伝票の合算になるので、対応できません。

仕訳転送時、以下の条件で「摘要メモ」欄に「借適」「借区」「貸適」「貸区」が追加されます。

- ・明細転記
- ・仕入伝票ヘッダの請求書区分に「適」「区」が入っている（2023年10月1日以降の仕入伝票）
- ・仕訳転送画面の「仕訳登録」タブで、財務税区分が「仕入」になっている
- ・仕訳転送画面の「仕訳登録」タブで、BackOfficeと財務管理の対応一覧の「区分CD」がヌルの物は対象外（非課税の商品には「適」「区」はつけない）

また、1伝票で複数明細がある場合、今までは1行目のみ「摘要メモ」に伝票番号/仕入先コードが入りましたが、「請求書区分」の記号は2行目以降にも入る可能性があります。2行目以降の「摘要メモ」には請求書区分の記号のみが追加されます。2行目以降は 伝票番号/仕入先コードは入りません。

□転送データ例

- ・掛売仕入；請求書区分＝「区分記載」

仕入伝票訂正

伝票区分: 0 (掛売仕入) | 伝票No: 8 | 請求日: 2023/10/01 | 請求区: 区

仕入先: 00100002 河野工場

担当者: 22 西口 颯太

支払予定: 2023/10/31

区	倉庫/商品コード	商品名	数量	単価	金額
1	000100011000300	オリジナルニマル置物 red小	20	100	2,000
2	000100011000300	オリジナルニマル置物 セット小	10	480	4,800
3		消費税			300
合計					7,100

転送伝票一覧表(仕入伝票明細転記)

マール商事株式会社 | 作成: 23年08月07日

日付	行	借方科目	借方金額	借方課税区分	借方消費税	貸方科目	貸方金額	貸方課税区分	貸方消費税	摘要
2023/10/01	1	723 ()	6,800	411 + 課	680	405 (04)	7,100	999		借区No.8(00100002)
	2	()	0		180 ()	380	611	課		

◆日付範囲 2023/10/01 から 2023/10/01 までの 全ての伝票
◆借入金補助科目別転記 有 ◆支払手形補助科目別転記 有 ◆現金補助科目別転記 有

□ 転送データ例

・ 掛売仕入；請求書区分 = 「適格」

区	倉庫/商品コード	商品名	(人数・箱数)	数量	単価	金額	税率
1	001 本社	お成器特別食品		10 枚	10,000	100,000	8%*
2	003000011003200	軽減商品					
5		消費税				8,000	
合計						108,000	

日付	行	借方科目	借方金額	借方課税区分	借方消費税	貸方科目	貸方金額	貸方課税区分	貸方消費税	伝票No.
2023/10/02	1	723 ()	100,000	414 + 軽	8,000	405 (03)	108,000	999		借売No.9(00100001)

* 財務管理に振替伝票では、摘要メモに「貸区」「借区」「貸適」「借適」をセットする事で、消費税試算表を期間に分けて集計対応。

2023年10月1日～経費、仕入科目を請求書区分で分けて集計。

【その他の変更点】

- BIZTREK_BackOfficeV2023にて売上伝票の「発行形式」で、納品書発行形式を白紙用紙形式で発行される場合「白紙用紙印字帳票選択及び、印刷順番カスタム設定」を行えますが、V2023のバージョンで4Dの仕様変更により、印刷順番の変更ができなくなっていました。全バージョンで動作する方法を追加しました。白紙用紙の印刷順番を変更するときは「optionキー」を押しながら、移動したい番号を移動先の番号ヘドラック&ドロップします。*番号をチェックボックスヘドロップできません。

【納品書発行形式】 白紙用紙/縦

【固定納票】 毎度お買い上げありがとうございます。 ドット印字左右マージン 0

1. 納品書の印刷 3. 請求明細書の印刷

2. 納品書(控)の印刷 4. 受領書の印刷